



不法投棄の撲滅を目指して 廃棄物不法投棄監視合同パトロール



後を絶たない不法投棄の未然防止と啓発を目的とした不法投棄監視合同パトロールが12月1日、阿蘇地域の62団体が構成される環境活動団体「阿蘇環境ネットワーク」主催で実施されました。阿蘇市役所で行われた出発式には熊本県や阿蘇環境ネットワーク会員などの約50人が参加し、パトロールに出発しました。

今回はパトロールと並行して、実際に不法投棄されている現場での回収作業が行われ、宮地の二塚橋付近では、テレビやガスレンジ、食器棚、タイヤなどが回収されるなど、この日の巡回現場で、合計約1.5tもの廃棄物が回収されました。

阿蘇中部建設振興会が 不法投棄撤去



11月27日、阿蘇市と産山村の建設業の若手経営者で構成する阿蘇中部建設振興会が主体となって、車帰の山林で不法投棄された家庭ごみや家電製品などの撤去作業を行いました。

同会は、地域貢献を考え、危険な場所が多い不法投棄現場は、日頃の作業経験を活かせる自分達が適任であるとし、撤去作業のボランティアを始められ5回目となります。

今回も急斜面に大量の投棄物があったため同会が率先して作業しました。

この日は、阿蘇中部建設振興会20社40人と、土地関係者50人、菊池・阿蘇保健所等約100人で約4tのゴミを撤去しました。

特大クリスマスケーキをプレゼント



クリスマスを前に、旬お菓子の味幸（木下恭助代表）が、12月16日、内牧保育園の園児に、特大クリスマスケーキをプレゼントしました。ケーキの寄贈は4年目で、社会奉仕としてこれまでも4つの保育園に寄贈されています。

園児たちはショートケーキ150個分の特大のケーキを前に大喜び。お礼に「お店に飾ってください」と、ポインセチアの花をプレゼントしました。

身長211cm！ プロバスケット選手が講習



11月29日、プロバスケットボールbjリーグ「大阪エヴェッサ」の選手たちが、阿蘇体育館を訪れ阿蘇市スポーツ講習会の講師として、市内の小・中学生を指導しました。阿蘇で短期合宿を行った際、地元バスケット部の子どもたちとふれあいの時間をつくられたもので、子どもたちは大きな外国選手のプロのテクニックに歓声を上げ喜び、2時間たっぷりバスケの技を教わりました。